

2026年3月吉日

新規登録会員 各位

2026 関東パラ水泳記録会の
クラス分けについてのご案内

令和8年6月21日（日）2026 関東パラ水泳記録会に先立ち、クラス分け委員より下記についてお知らせいたします。

クラス分けは、皆様の障害の種類に関わらず、公平かつ安全に競技を行なうことを目的に行なわれます。日本パラ水泳連盟が公認する大会へ、初めて参加される選手は必ずクラス分けを受けていただきます。クラス分けを受けないと大会や記録会へは出場できませんのでご了承ください。今回のクラス分けは5月17日（日）に、東京都障害者総合スポーツセンターにて実施します。但し、障害が聴覚のみの選手はクラス分けを受ける必要はありません。

【大会参加までの流れ】

選手登録⇒関東パラ水泳記録会申込及びクラス分け申し込み⇒クラス分け時間決定⇒
クラス分け⇒ 関東パラ水泳記録会出場の順

記

- 日 時： 2026年5月17日（日） 時間は調整中
クラス分け申し込み後、クラス分け委員より時間をご連絡いたします。
- 場 所： 東京都障がい者総合スポーツセンター
東京都北区十条台1-2-2
- 持ち物： ①身体障害者手帳
②障害によっては医師の診断書ををお願いする場合があります

※裏面の「クラス分け手順と注意事項」について、ご一読下さい。

【問い合わせ先】 関東身体障がい者水泳連盟
クラス分け委員 山崎 珠美 宛
TEL：090-4153-2528
メール：takaexr-0405@yahoo.co.jp



クラス分けシステムについては、日本パラ水泳連盟ホームページを参照下さい。
<http://paraswim.jp/?p=2511>

【肢体不自由】

肢体不自由者のクラス分けには、多くの項目がありますので、以下の実施内容・注意事項をよく読み、クラス分けを受けて下さい。

- クラス分けには、大きく分けてベンチ（陸上で身体機能の検査や観察）と、ウォーター（スタート、ターン、四泳法、背浮き、伏し浮き等）に分けられます。
- クラス分け委員の指示に従って最大能力を発揮して下さい。
- クラス分けには、必ず付き添いの方（コーチ、家族など18歳以上の方）と一緒に来て下さい。（同意書へのサインおよびテスト時に、ご協力をしていただくことがあります）

≪クラス分け手順≫

- 1 水着に着替えてから受付。（上着は着用して下さい）
- 2 説明文を読んでいただき、同意書にサイン
- 3 身体状況、練習等についての聞き取り
- 4 水着姿になり、ベンチテストを行う。
- 5 プールへ移動し、ウォーターテストを行う。
- 6 終了後、その場で少しお待ちいただいてから、仮クラスの確認と終了のサインをしていただきます。

【視覚障害】

視力・視覚障害者のクラス分けには、身体障害者手帳の確認で行いますので、手帳のコピー

を頂きます。ただし、手帳の記載内容ではクラス判定が難しい場合は、診断書の提出をお願いする場合があります。

- クラス分けの結果「S11・SB11・SM11」と判定された選手は、競技規則において「不透明のゴーグル」の着用が義務づけられていますので、記録会前に必ず準備して下さい。（光が漏れていると、記録会時に失格となります）

【その他の注意事項】

今回クラス分けを受けた方は事前判定の仮クラスでの参加となります。

- クラスの確定は記録会終了後、メールにて通知いたします。（約1～2週間以内）
- 次回からは、メールにて通知されたクラスで申込をして下さい。
- 今記録会でクラスが一時確定されますが、日本パラ選手権大会・ジャパンパラ競技大会などの上位大会またパラリンピックなど国際大会等に出場の際は、再度クラス分けが行なわれます。
- また、日本パラ水泳連盟競技規則の変更や、世界パラ水泳連盟（WPS）が規定する国際クラス分け方法の変更に伴い、再度クラス分けが行われる場合があります。
- 今後、病状の進行など、障害に変化があった場合は再度クラス分けを行います。その際には大会、記録会エントリー時に申し出て下さい。（障害変化を証明する診断書、または変更の記載がある身体障害者手帳を用意して下さい）